

佐賀大学校友会では、昨年10月、佛淵孝夫前学長より宮崎耕治学長に会長のバトンが受け渡され、校友会役員をはじめとする会員や佐賀大学同窓会と共に校友会組織の拡大と多くの学生への支援ができる体制づくりに取り組んでまいりました。

今回、第5回佐賀大学ホームカミングデーを開催するにあたり、参加者の皆様に学生の諸活動への支援及び校友間交流への支援の状況を報告し、多くの方に佐賀大学校友会の設置の趣旨や活動内容にご理解をいただきたく思っております。

本日は、平成27年度に校友会からの奨励金により海外の協定校へ留学した代表学生2名の報告会と、これまでの校友会の活動状況を報告いたします。

校友会設立から平成26年度までの支援状況は、佐賀大学校友会会報第1号にて会員の皆様と今回参加された方々へご報告させていただくとともに、校友の皆様には、ホームページにて最新の情報を提供していますので一度ご覧ください。

佐賀大学校友会ホームページ：URL <https://koyukai.admin.saga-u.ac.jp/>

Saga University Alumni Association
佐賀大学校友会

概要

- 校友会会長挨拶
- 校友会事業の概要
- 校友会事業内容
- 校友会組織
- 校友会会則
- English

情報

- 校友会会報
- 支援等状況報告
- お知らせ
- イベント情報

校友会会員

- Web登録
- 会費（納入方法）

その他

- 佐賀大学同窓会
- お問い合わせ
- このサイトについて

佐賀大学は、これまで培った文、教、経、医、理、工、農等の諸分野にわたる教育研究を礎に、豊かな自然あふれる風土や諸国との交流を通して育んできた独自の文化や伝統を背景に、「魅力ある大学」「創造と継承」「教育先導大学」「研究の推進」「社会貢献」「国際貢献」「検証と改善」の7項目からなる大学憲章を宣言し活動しております。

昨今の国立大学法人を取り巻く環境は、法人化以降、更なる効率的な大学経営が求められるという状況の中にあつて、本字においては新しい教育課程の編成や学内施設の整備、さらに医学部附属病院の再整備や芸術地域デザイン学部の設置などの事業を着実に進めてきました。もちろん、今日の佐賀大学は、多くの関係者の皆様の御力と御協力を得てきた成果の上にあり、こうした先人が辿ってこられた道程を忘れることなく、本字の理念でもあります「地域とともに未来へ向けて発展し続ける大学を目指して」とともに、「芸術的感性豊かな多様性に富む、グローバルな視野を持つ地（知）の拠点」を目指し、構成員一同、邁進してまいります。

また、大学改革実行プランの公表を契機として、課題解決に向けた取り組みや本字の特色・強みをさらなる発展へと導く機能強化、地域との連携を推進するCOC（Center Of Community）機能強化の取り組みや将来構想などを大学改革の戦略としてまとめ、また、佐賀の地域に必要とされる「佐賀の大学」を目指し、併せて学生・卒業生の方に愛される「面倒見の良い大学」を実現するための指針として「佐賀大学改革プラン」を策定し、第3期中期目標・中期計画に向けた指針としながら、随時実行に移していきます。

しかしながら、少子高齢化社会が本格的に進んでいく中で、本字のような地方に位置する一国立大学が生き残っていくためには、本字の教職員は勿論のこと、関係者の皆様方のご理解とご支援が不可欠です。また、「大学とは生涯にわたって自ら学ぶ姿勢」を身に付ける場ですが、学生が学生生活において様々な活動に参加していくためには、大学の経営資源のみでは十分に賅えない状況にあります。

そのような中で、校友会設立後、皆様からの会費により、国際交流支援、海外派遣支援、課外活動等の支援として、これまでに1千万円を超える額を学生に給付し、また校友間交流支援事業として、ホームカミングデー等も開催することができました。この場を借りて御礼申し上げます。

このような、学生がより良いキャンパスライフを過ごすことができるよう支え、支援していくことが佐賀大学校友会の使命であると考えています。

今後、佐賀大学校友会は、卒業生、同窓生、教職員、在学生の保護者等に限らず佐賀大学に関係のある方々や企業・団体の皆様を含めた校友の組織づくりに取り組んでいきます。

会員の皆様におかれましては、引き続き佐賀大学校友会事業にご理解をいただき、格別のご支援を賜りますことをお願い申し上げます。

平成27年10月
国立大学法人佐賀大学
学長 宮崎 耕治

佐賀大学校友会ホームページ

概要

校友会会長挨拶
校友会事業の概要
校友会事業の内容
校友会組織
校友会会則
English

情報

校友会会報
支援状況報告
お知らせ
イベント

校友会会員

Web登録
会費（納入方法）

その他

佐賀大学同窓会
お問い合わせ
このサイトについて

皆様のご期待に沿えるような活動内容や情報発信ができるよう日々取り組んでいきたいと思っております。

皆様からの校友会に対するご意見等お待ちしております。

～～ 奨励金受給者による報告 ～～

海外派遣奨励金受給者（平成27年度受給）

リトアニア留学を終えて

文化教育学部国際文化課程 西田 可奈子

派遣先：リトアニア ヴィタウタス・マグナス大学

派遣期間：平成27年8月～平成28年6月

○ 奨励金受給の使途・効果

奨学金は渡航費、リトアニアでの生活費に充てさせていただきました。一年間アルバイト等で収入を得ることはできませんでしたが、おかげさまで、金銭的に困ることもなく、勉強や様々な活動に専念することができました。

○ 短期的な視点で一言

継続してさらに英語の勉強に励みたいと思います。また、海外から佐賀へ来る外国の方も最近は多いので、自分の留学で得た経験を活かせる活動を積極的にやっていきたいです。佐賀大学で交換留学をしようか悩んでいる学生がいたら、相談に乗りたいし、佐賀から留学をする人が増えればいいなと思います。

○ 長期的な視点で一言

あと一年と数か月も経てば、大学を卒業し、社会人となります。留学で培った英語力とコミュニケーション能力を生かせる場所で働いていきたいです。そうやって皆様に恩返しができるのであれば幸いです。学生時代に得たこの貴重な経験を多くの人と共有できればなと思います。そして、好奇心、冒険心をいつまでも忘れないようにしたいと思います。

○ 校友会の皆さんへ

校友会の皆様の援助があって、私の留学が有意義なものになったと感じています。おかげさまで、一年間勉強に励むことができ、また、いろいろな経験をし、私自身大きく成長させていただきました。ありがとうございました。



海外派遣奨励金受給者（平成27年度受給）

オーストラリア留学を終えて

経済学部経済学科 土橋 翔一郎

派遣先：オーストラリア シドニー工科大学

派遣期間：平成27年7月～平成28年7月

○ 奨励金受給の使途・効果

支援いただきました奨励金は、留学先の渡航費に充てさせていただきました。

○ 短期的な視点で一言

留学経験を生かして、在学中は日本人学生と留学生との交流を促すような活動をしたと思います。移民が多い多民族国家のオーストラリアでの、様々な価値観の体験を生かすことができると思っています。今後、佐賀大学から留学する後輩たちには、積極的にアドバイス等を行いたいと思っています。

○ 長期的な視点で一言

国際的な視点でキャリア形成を考えるようになりました。海外の大学院への進学を視野に入れるようになり、将来は日本国外からも日本の発展に貢献できる人間になりたいと思っています。

○ 校友会の皆さんへ

ありがとうございました。オーストラリアは物価も高く、シドニー工科大学への留学の際には支援いただき大変助かりました。今後留学を希望する後輩へ支援についてもよろしくお願いします。



～～ 平成27年度の支援状況（学生支援） ～～

国際交流奨励金（11件 173万円）・・・学生の国際的な活動のための支援

- 大学院工学系研究科博士前期課程知能情報システム学専攻 大村 肇
 大学院工学系研究科博士前期課程知能情報システム学専攻 米山 明彦
 派遣期間等：国際学会（平成27年4月～平成27年4月）
 開催国：アメリカ
- 大学院工学系研究科博士後期課程システム創成科学専攻 SAILESH SHRESTHA
 派遣期間等：国際学会（平成27年5月～平成27年5月）
 開催国：インド
- 大学院工学系研究科博士後期課程システム創成科学専攻 Nattasit Srinurak
 派遣期間等：国際学会（平成27年10月～平成27年10月）
 開催国：イタリア
- 大学院工学系研究科博士前期課程都市工学専攻 Tanaporn Tanachawengsakul
 派遣期間等：国際学会（平成27年10月～平成27年10月）
 開催国：イタリア
- 大学院工学系研究科博士後期課程システム創成科学専攻 Rimi Rashid
 大学院工学系研究科博士前期課程電気電子工学専攻 吉田 暁
 大学院工学系研究科博士前期課程電気電子工学専攻 福島 義浩
 大学院工学系研究科博士前期課程電気電子工学専攻 高橋 潤
 派遣期間等：国際学会（平成27年11月～平成27年11月）
 開催国：オーストラリア
- 大学院工学系研究科博士後期課程システム創成科学専攻 劉 海強
 大学院工学系研究科博士後期課程システム創成科学専攻 Parinee Srisuwan
 派遣期間等：国際学会（平成27年12月～平成27年12月）
 開催国：タイ

海外派遣奨励金（6件 50万円）・・・学生の海外留学のための支援

- 文化教育学部国際文化課程 西田 可奈子
 留学先等：リトアニア ヴィタウタスマグヌス大学
 留学期間：平成27年8月～平成28年6月
- 経済学部経済学科 土橋 翔一郎
 留学先等：オーストラリア シドニー工科大学
 留学期間：平成27年7月～平成28年7月
- 経済学部経営法律課程 田中 愛美
 留学先等：オーストラリア ラトロープ大学
 留学期間：平成27年7月～平成27年11月
- 文化教育学部国際文化課程 小松 彩織
 留学先等：中国 北京工業大学
 留学期間：平成28年2月～平成29年1月
- 理工学部都市工学科 河原 幸有美
 留学先等：韓国 国民大学校
 留学期間：平成28年3月～平成28年12月
- 文化教育学部学校教育課程 内田 潤一郎
 留学先等：オーストラリア シドニー工科大学
 留学期間：平成28年3月～平成28年12月

～～ 平成28年度の支援状況（学生支援） ～～

海外派遣奨励金（3件 75万円）・・・学生の海外留学のための支援

- 文化教育学部国際文化課程 溝上 宗史朗
 留学先等：リトアニア ヴィタウタスマグヌス大学
 留学期間：平成28年8月～平成29年6月
- 経済学部経済学科 小林 真夕
 留学先等：平成28年8月～平成29年5月
 留学期間：アメリカ スリップリーロック大学
- 経済学部経営法律課程 森 永 なぎさ
 留学先等：韓国 国民大学校
 留学期間：平成28年9月～平成28年12月

校友間交流事業（海外版ホームカミングデー）

○佐賀大学ホームカミングデー in インドネシア

開催日：平成27年9月16日（水）

会場：Jogjakarta Hotel

概要：海外の協定校との連携の強化、並びに海外在住の卒業生や留学生が一堂に会し、佐賀大学関係者のネットワーク構築に繋げることを目的として開催。

ガジャマラ大学数理学部長、佐賀大学卒業生や佐賀大学で研究を行った者及びその同行者等38名が参加し、盛大に実施された。中島副学長の挨拶の後、工学系研究科STEPs学生による活動紹介、卒業生等のスピーチが行われ最後にインドネシアから本学への最初の留学生であるSusanto Somowiyarjo氏から挨拶があった。



校友間交流事業（海外版ホームカミングデー）

○佐賀大学ホームカミングデー in バンコク

開催日：平成28年2月6日（土）

会場：SWISSOTEL LE CONCORDE, BANGKOK

概要：海外の協定校との連携の強化、並びに海外在住の卒業生や留学生が一堂に会し、佐賀大学関係者のネットワーク構築に繋げることを目的として平成28年2月6日（土）にタイ王国・バンコク市内で開催。

本学卒業生、帰国留学生、在タイ日本国大使館、独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）バンコク事務所、日本学術振興会（JSPS）バンコク研究連絡センターなど総勢44名の参加により、盛大に開催された。

ホームカミングデーでは、滝澤理事の挨拶の後、佐賀県人会会長から、現地日本企業の立場から佐賀大学とタイの各大学との連携協会に加え、企業との連携にも期待しているとの発言があり、現在タマサート大学に留学中の本学学生と現地で活躍するタイ人の卒業生等のスピーチが行われた。

今回は、既存協定校以外からの参加もあり、タイにおける本学ネットワークの拡大を実感し、参加した卒業生たちは、当時の留学生活の思い出に花を咲かせ、レセプション終了後も名残を惜しんでいた。



校友間交流事業（ホームカミングデー）

○第4回佐賀大学ホームカミングデー

開催日：平成27年11月14日（土）

会場：佐賀大学経済学部4号館、美術館

概要：卒業後50年、40年、30年、20年の近県在住のOB、OGを招待。

卒業生の方50名を含む76名が参加。

企画：大学の研究紹介 佐賀大学プロジェクト研究所

「地域環境コンテンツデザイン研究所」

卒業生発表 映像クリエイター

下津 優太氏（平成27年3月卒）

佐賀大学校友会からの奨励金受給者による報告会

美術館での作品鑑賞

「佐賀大学美術・工芸課程第57回総合展」

「村岡平蔵展」

美術館併設のカフェにて懇談会



佐賀大学校友会では、会員に
なっていただける方を募集しています！！

【問い合わせ先】

佐賀大学校友会事務局

〒840-8502 佐賀市本庄町1(国立大学法人佐賀大学3階)

電話 0952-28-8390

(月曜日から金曜日 8:30～17:15 [祝日は除く])

ホームページURL <http://koyukai.admin.saga-u.ac.jp/>

会費

- 正会員(個人) 20,000円(終身会員)
2,000円(年会費) ※2万円に達した場合は、終身会員になります。
- 賛助会員(団体に限ります)
1口50,000円

払込方法

- 現金または郵便局振込にてお願いします。
- ・現金の場合は、佐賀大学校友会事務局にて受領いたします。
- ・郵便局の場合は 振替口座／01760-049425
振替名義／佐賀大学校友会
(振込料金は、校友会で負担いたします。)